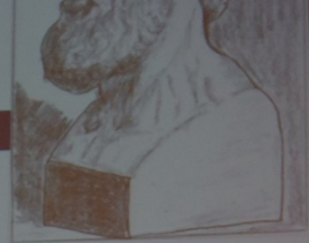


ヒポクラテス

(BC460頃～BC370頃)

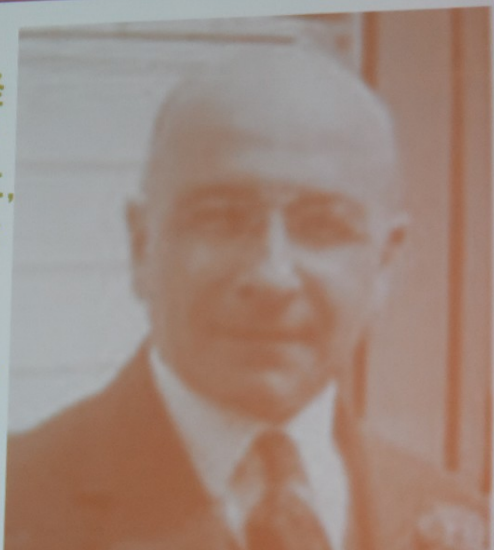


- ・ 満腹が原因の病気は空腹によって治る
- ・ 汝の食事を薬とし、汝の薬は食事とせよ
- ・ 食べ物で治せない病気は、医者でも治せない
- ・ 人間は誰でも体の中に百人の名医を持っている
- ・ 人間がありのままの自然体で、自然の中で生活すれば、120歳まで生きられる
- ・ 病人に食べさせると、病気を養うことになる。
一方、食事を与えなければ、病気は速く治る
- ・ 病気は、人間が自らの力をもって自然に治すものであり、
医者はこれを手助けにするにすぎない
- ・ 食べ物を薬とせよ: Let food be thy medicine

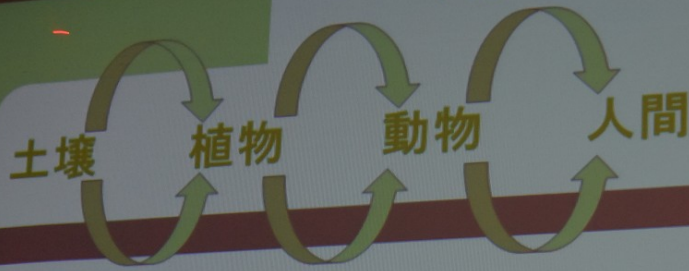
1912年: ノーベル生理学・医学賞

アレキシス・カレル (1873-1944)

「土壌が人間生活全般の基礎なのであるから、私たちが近代的農業経済学のやり方によって崩壊させてきた土壌に再び調和をもたらす以外に、健康な世界がやってくる見込みはない。生き物はすべて土壌の肥沃度(地力)に応じて健康か不健康になる」と書いている。農と環境と医療が連携していることを早くから指摘した人である。

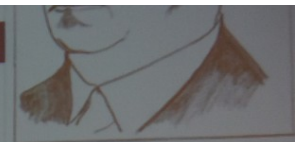
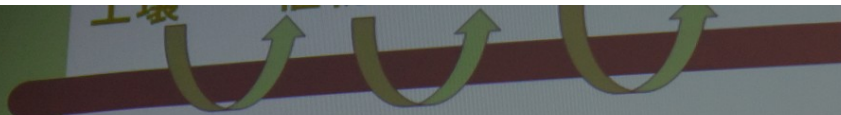


ハウードの鎖の環



- 1) すべての生物は、生まれながらにして健康である。
- 2) この法則は、土壌、植物、動物、人間に当てはまる。これら四つの健康は、一つの鎖の環で結ばれている。
- 3) この鎖の最初の部分の環(土壌)の弱点または欠陥は、環をつぎつぎとつたわって最後の環、すなわち人間にまで到達する。
- 4) 近代農業の破滅の原因である広範に広がる植物や動物

土壌



- 1) すべての生物は、生まれながらにして健康である。
- 2) この法則は、土壌、植物、動物、人間に当てはまる。これら四つの健康は、一つの鎖の環で結ばれている。
- 3) この鎖の最初の部分の環(土壌)の弱点または欠陥は、環をつぎつぎとつたわって最後の環、すなわち人間にまで到達する。
- 4) 近代農業の破滅の原因である広範に広がる植物や動物の害虫や病気は、この鎖の第二環(植物)および第三環(動物)の健康の大きな欠陥を示す証拠である。